

(3) 高校生手当△756万円（減額後の事業費なし：全額削減）

町民の子育て支援のため、高校生1人当たり一律月額3,000円を給付する「高校生手当」創設に当たり、当初予算計上をしましたが、全額削減となりました。

町では、国策である児童手当が中学生までで終了することを受け、よりお金が必要となる高校生の保護者及び児童への支援として、また、町外から若い世代の移住を促すため、「高校生手当」創設の当初予算計上をしましたが、議会の皆様から「所得制限がなく、ばらまきではないか」及び「高校へ進学できない者への配慮がない」との意見等があり、全額削減となりました。

(4) 観光推進事業△719万7千円（減額後の事業費1,196万5千円：一部（3項目）減額）

ア 臨時職員賃金△269万7千円（減額後の事業費なし：全額削減）

索道事業の経営改善を含む、観光まちづくりに取り組む観光事業推進室の業務量増加に伴い、臨時職員賃金を当初予算計上しましたが、全額削減となりました。

イ 講師謝礼等△200万円（減額後の事業費なし：全額削減）

地域の観光振興を戦略的に推進する組織として「たてしな版DMO」の構築を目指すため、観光まちづくりアドバイザー料、戦略会議及び講演会等の講師謝礼を当初予算計上しましたが、全額削減となりました。

ウ 立科町観光連盟補助金△250万円（減額後の事業費829万6千円：一部減額）

白樺高原への誘客促進と索道事業グリーン期の収益事業として、立科町観光連盟で実施するゴンドラナイトツアーへの補助金を当初予算計上しましたが、全額削減となりました。

(5) 権現の杜公園管理事業△971万9千円（減額後の事業費502万6千円：一部（2項目）減額）

ア マレットゴルフ場トイレ設置工事及び設計監理委託料△950万円（減額後の事業費なし：全額削減）

現在、権現山運動公園マレットゴルフ場北側コース下段に、汲取り式のトイレが設置されていますが、このトイレは、隣接するキャンプ場用につくられたもので、位置的に大変不便であり、特にマレットゴルフ場を利用する高齢者から、トイレを新設してほしいとの要望があり、マレットゴルフ場の北側コースと南側コースの中間に位置する駐車場付近に、トイレを新設するための当初予算計上をしましたが、議会の皆様から「マレットゴルフ場内に既にトイレがある」、「近隣の公共施設にもトイレがある」及び「トイレ案内標識がなく、案内不足」との意見等があり、全額削減となりました。

イ 風の子広場水道敷設替工事△21万9千円（減額後の事業費なし：全額削減）

権現山運動公園風の子広場内の水道が使用不能となったため、利用者が再び水道を利用できるよう水道敷設替工事のための当初予算計上をしましたが、全額削減となりました。

なお、風の子広場水道敷設替工事は、立科町議会3月定例会における予算の修正可決項目にはなかったものの、マレットゴルフ場トイレ設置工事と同じ予算に含まれていたため、一緒に全額削減となったものであります。

索道事業特別会計

立科町議会3月定例会において、平成29年度立科町索道事業会計当初予算の審議が行われ、議論の結果、町が提案した事業の予算が減額され、その同額が予備費に増額され修正可決されました。

なお、次のとおり、歳出内における予算額の増減であり、平成29年度立科町索道事業特別会計当初予算額4億3,600万円に変更はありませんでした。

1	提案した平成29年度立科町索道事業特別会計当初予算額	4億3,600万円
2	修正減額された1事業1項目の一部（支出） リフト営業費用のうち、臨時職員賃金の一部	△137万1千円
3	修正増額された予備費（支出）	137万1千円
4	修正可決された平成29年度立科町索道事業特別会計予算額	4億3,600万円

修正され減額となった事業

●リフト営業費用臨時職員賃金△137万1千円（減額後の事業費5,686万8千円：一部減額）

この事業は、白樺高原への誘客促進と索道事業グリーン期の収益事業として、立科町観光連盟で実施するゴンドラナイトツアー実施に伴う、臨時職員賃金を当初予算計上しましたが、全額削減となりました。これは、平成29年度立科町一般会計当初予算において、立科町観光連盟で実施するゴンドラナイトツアーへの補助金が全額削減となったことによります。